

区分	評価指標	H25実績	H26実績	H27実績	前年度比	図書館運営全体	
図書館運営	基本的サービス					自己評価	
	資料購入費: 決算数値(千円)	21,197	22,844	25,283	110.6	・貸出点数と個人登録者数が微減。共にH26の数値が前年度比で増加したのは、H25年12月からH26年8月まで坂井輪図書館がリニューアルに伴い臨時休館したためと思われる。 ・新規登録者数が約3割減少しているが、新たな利用者の獲得に手立てが必要。 ・入館者数は3.5%増加。館別では、西川が減少しているが、巻きが増加している。	外部評価 ・小学生の利用、新規登録者を増やしたい(中学生はあまり期待できないので)。先に小学生であろう。 ・登録者数増加の手立てを。 ・今までどおり、来館者が居心地の良い環境づくりに努めていただきたい。 ・「西蒲とよかんだより」が見やすくなったと思う。内容も興味有待るよう工夫されていると感じる。
	蔵書点数(点): 図書・AV	270,439	284,894	292,039	102.5		
	個人の貸出点数(点): 雑誌・AV含む	381,782	385,041	378,842	98.4		
	個人の登録者数(人)	13,966	13,106	12,119	92.5		
	(内新規登録者数)	1,400	1,625	1,150	70.8		
	入館者数(人) ※地区図書室除く	243,032	243,503	251,984	103.5		
	後期 新規						

区分	評価指標	H25実績	H26実績	H27目標	H27実績	自己評点	H28目標	評価(次年度への展開)	
施策・事業(各図書館)	ネットワークを生かした「課題解決型図書館」							自己評価	
	レファレンス件数(件) ※資料の所蔵調査を含む	7,429	5,946	6,500	7,233	3	7,000	・レファレンス件数は職員が手書きでカウントするため、正確な数値となりにくく、各年の実績にばらつきがある。確実な数値を把握し、利用者への周知に努める。 ・予約件数の増加は、他館からの取寄せや購入、相互貸借等のサービスが浸透しているためだと考える。	外部評価 ・職員が努力していると思う。 ・図書室でも予約取り寄せができるようになるとよい。
	個人予約件数(件)	43,769	45,605	47,000	48,650	3	48,000		
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	—	—	—	—	—	—		
	特色ある地域づくりに寄与する「分権型図書館」							自己評価	
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	12,473	12,975	13,300	13,864	3	13,900	・西川と巻で地域に関わる講座を行い、郷土資料の貸出が増加した。 ・子ども読書以外での職員派遣と他施設への連携がなかったが、公民館事業への資料提供などを行っていきたい。	外部評価 ・職員が努力していると思う。 ・図書室でも予約取り寄せができるようになるとよい。
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	4,086	4,064	4,100	4,427	3	4,400		
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進以外の派遣	—	—	—	0	—	0		
	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進以外の事業	—	—	—	0	—	4		
	子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」							自己評価	
	児童書の貸出冊数(冊)	103,791	103,815	104,000	104,955	3	104,000	・全体の貸出冊数が減少している中、児童書の貸出冊数が増加した。赤ちゃんタイムの実施や子育て応援コーナーの設置が効果を発揮したと考える。 ・学校図書館支援センター業務により学校図書館の活用が進み、団体貸出冊数も増加した。 ・事業参加者数は僅差で目標に達しなかった。 ・職場体験受入人数の減少は、依頼元の学校側事情にもよる。	外部評価 ・施策が効果を上げており、素晴らしい。 ・学校としても協力したい。
	小・中・高等学校への団体貸出冊数(冊)	6,209	7,361	7,500	7,556	3	7,600		
	子ども・親子対象事業の参加者数(延人数)	1,596	1,820	1,800	1,787	2	1,700		
	職場体験受入人数(人)	32	101	100	40	1	40		
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進に関わる派遣	—	—	—	40	—	40		
	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進に関わる事業	—	—	—	3	—	4		
	市民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」							自己評価	
	図書館ボランティア活動者数(延人数)	696	382	400	943	3	900	・ボランティア活動者数は巻図書館での活動者数の増加により、大幅に増加した。 ・ボランティア団体交流会は中央図書館で開催したもので、西蒲区で活動するボランティアには参加がしにくいと考える。利用者の意見を把握する機会と併せて、今年度は西蒲区での実施に努めたい。	外部評価 ・ボランティア活動者数が増加したのは評価できる。 ・ボランティアはまだ増える可能性がある。やりたい、関わりたい人は多いだろう。 ・西蒲区内でボランティア交流会をぜひ実施してほしい！
	ボランティア団体交流会参加者数(延人数)	0	0	2	0	1	2		
利用者の意見を把握する機会の設定(回)	0	0	2	2	2	3			
共催・協働事業の実施件数(件)	—	—	—	18	—	18			
効率的・効果的な運営(職員)							自己評価		
研修参加職員数(延人数)	108	87	100	139	3	100	・業務能力の向上のため、研修参加を推進した。	外部評価 ・多忙な業務の中、研修に積極的に参加し業務能力の向上に努めたことを評価する。 ・これだけ幅広く諸活動を行っているので、職員の負担が増えすぎないように健康管理にむしる配慮が必要かもしれない。	

※「自己評点」欄の数値について …… 3:目標値を上回って達成 2:目標どおり達成 1:目標値を下回った